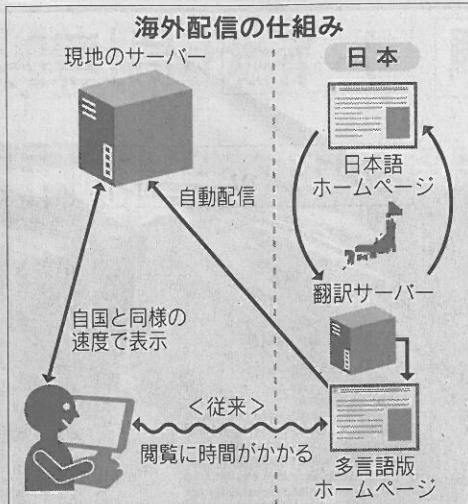


海外からの閲覧容易に

観光情報サイト

自動翻訳サービスのクロスランゲージ(東京・千代田、古賀勝夫社長)は、企業の海外情報発信力を強化するサービスを始め。百貨店やホテル、観光協会などのサイトを自動翻訳し、海外に設置したサーバーに転送する。高速ネット接続環境が整備されていない国からでも比較的快適に閲覧できるようにするという。自社技術や製品を売りたいメーカーなどにも売り込む。



自動翻訳のクロスランゲージ 現地に転送、高速化

コンテンツ配信の高速化サービスを手がける企業と提携して事業化する。クロスランゲージが各国語に自動翻訳したサイトのコンテンツを、アジアや欧州地域など25カ国以上に配置したサーバーに自動転送する。

海外の閲覧者は、自分の国にあるサーバーからサイトを閲覧できるようになるため、日本のサーバーに接続する場合に比べ表示が高速になる。日本にあるサーバーのコンテンツを定期的に自動転送する仕組みを持った

め、情報を容易に最新状態に保てる。中国向けを有望市場と見込む。高速なネット接続環境が日本ほど整備されておらず、政府がサイトの内容を検閲するシステムもあるためだ。日本にあるサイトを閲覧するには表示完了まで10〜40秒かかり、途中でサイトを離れてしまうケースが頻発していたという。クロスランゲージは中

国内で中国語のサイトを運営する資格「ICPライセンス」を取得している。この資格を活用し、日本への観光客誘致につながる情報を現地で発信する。高速表示サービスの価格は英語、韓国語と中国語がセットで年間42万円。オプションとしてドイツ語やフランス語なども1言語あたり年間6万円で用意する。

技術情報や製品情報を海外に発信したい企業の需要も見込む。今後3年間で1000サイトへの導入を目指している。初年度に1億2000万円、11年1月期の売上高は5億5000万円。

クロスランゲージは1987年4月の設立。玄関サイトを運営する大手企業に翻訳エンジンを提供した実績がある。2011年1月期の売上高は5億5000万円。

福岡に一部移転

リスク分散

ゲーム開発のポリフォニー・デジタル

【福岡】家庭用ゲームソフト制作のポリフォニー

東、山内一典代表取締役は従業員約150人のうち、主力のソフト開発部門の一部の約50人を福岡市内に移転する。山内氏も移る。東日本大震災を受けたリスク分散が目的。福岡は中国などアジアに近い、新オフィスを海外展開の拠点にする狙いもある。

オールアバウト、サイト開設

ービスはあるが、各分野の専門家が実名で登場するサイト「オールアバウト」グッドアンサーズ」写真」を開設する。まず「睡眠力強化」をテーマに睡眠に関する質問を募り、健康や医療分野で活躍する医学博士ら17人が回答する。ヤフーのQ&Aサイト「ヤフー!知恵袋」のように、投稿した質問に不特定多数の利用者のうち誰かが回答する

特定の質問テーマ

専門家が実名で答えます

「ドコモ医療保険」は「ドコモ医療保険」は月8200〜11700円。病気で入院したり手術を運転する場合などが補償の対象となる。

「ドコモ医療保険」は月8200〜11700円。病気で入院したり手術を運転する場合などが補償の対象となる。

「ドコモ医療保険」は月8200〜11700円。病気で入院したり手術を運転する場合などが補償の対象となる。

ドコモ

1日自動車保険を開始

携帯使用、医療保険も対象

NTTドコモは15日、自動車保険と医療保険にも拡大する。携帯電話を

復元せず取り出し

が開発した。通常、バックアップデータは完全に

000円で、友人の車を病気で入院したり手術を運転する場合などが補償の対象となる。「ドコモ医療保険」は月8200〜11700円。病気で入院したり手術を運転する場合などが補償の対象となる。

電話料金と一緒に請求できる。スマートフォン(高機能携帯電話)では使えないが、年度内に対応を予定している。

自動車保険で2015年度に70万件、医療保険で10万件の契約を目指している。15日に開いた記者会見で、ドコモの辻村清行